

神経発達症って何？

配信期間

令和7年 **2月21日**（金）午後3時から

令和7年 **3月10日**（月）午前10時まで

開会挨拶	石黒 直樹（医療療育総合センター 総長）
講演1	「発達障害」？「神経発達症」？ - 言葉と意味の整理 - 信州大学医学部教授 本田 秀夫
講演2	「発達の遅れと脳の発育」 医療療育総合センター 中央病院 小児神経科 山田 桂太郎
講演3	「脳の発育の遅れを取り戻せ 研究から見える可能性」 医療療育総合センター 発達障害研究所 所長 中山 敦雄
閉会挨拶	中山 敦雄（医療療育総合センター 発達障害研究所 所長）

配信方法

YouTubeでのアーカイブ配信を行います。事前申込（裏面参照）をされた方に視聴URLをメールにて送付いたします。

※事前申込なく視聴することはできません。



令和6年度 愛知県医療療育総合センター県民講座

【テーマ】 神経発達症って何？

○ 講 演 概 要 ○

講演 1. 「「発達障害」？「神経発達症」？－言葉と意味の整理－

本田 秀夫（信州大学医学部教授）

かつて、「発達障害」という言葉は小児神経学の専門家が慣習的に用いていた用語で、その主要な構成要素は精神遅滞（現在の「知的障害」）でした。現在、わが国の法律では「知的障害」と「発達障害」は分けられています。一方、精神医学の最新の分類では「神経発達症」という言葉が登場しています。この講演では、これらの言葉を整理し、それぞれの位置づけと意味について解説します。

講演 2. 「発達の遅れと脳の発育」

山田 桂太郎（医療療育総合センター 中央病院 小児神経科）

こどもの発達の遅れの原因を調べるために、頭の画像検査を行うことがあります。検査では、脳の形がおかしくないか？脳の容量は十分なのか？という評価だけでなく、脳の成熟程度も評価します。脳の形や成熟の異常はこどもの発達に影響を与えます。形の異常は、出生から成長・発達の経過を踏まえ、診断しやすいです。形の異常を伴わない成熟の遅れは他に特徴がない限りは診断が難しかったのですが、最近は検査・解析技術の進歩により、診断出来るようになってきました。こどもの脳の画像検査の見方や解釈を説明します。

講演 3. 「脳の発育の遅れを取り戻せ 研究から見える可能性」

中山 敦雄（医療療育総合センター 発達障害研究所 所長）

知的障害の原因は様々で、周産期の事故や感染症対策が進んだ現代では、多くは遺伝子の変化で引き起こされます。この遺伝子の変化は非常に多様であり、10人の知的障害の方がいればその原因となる遺伝子の変化はたいてい10通りです。そんな中で、ある種の知的障害は早くその原因遺伝子を確定することで、薬物により知的発育を促すことができる可能性があります。本講演では発育の遅れを取り戻せる可能性がある知的障害について、お話したいと思います。

● 申込方法

「あいち電子申請・届出システム」(オンライン申請システム)からお申し込みください。同システムへは、下記URLまたは下記二次元コードからアクセスできます。

https://www.shinsei.e-aichi.jp/pref-aichi-u/offer/offerList_detail?tempSeq=112705

● 申込期限 令和7年2月16日(日)午後11時59分まで

● 視聴方法

令和7年2月19日(水)にメールでお知らせする動画視聴 URL から、期間内にご覧ください。

(2月20日(木)までに URL が届かない場合は、お手数ですが下記お問い合わせ先にご連絡ください。)

● お問い合わせ先

〒480-0392 春日井市神屋町713-8

愛知県医療療育総合センター 運用部企画事業課(企画・栄養管理グループ)

TEL 0568-88-0811(内線5232) FAX 0568-88-0839



申込フォームはこちら